

南アルプスハーモニープラン推進会議 地域社会部会長賞
差別ない 地域をつくろう 自分から (中学生)

南アルプス市長賞
子育てを 協力し合い 支え愛 (高校生)

南アルプス市 議会議長賞
地域の輪 広めて深める 思いやり (小学生)

南アルプスハーモニープラン推進会議会長賞
子どもの目 イクメンパパの 背中見る (高校生)

南アルプス市 女性団体連絡協議会会長賞
男女とも 両手をつなぐ 仕事の輪 (一般)

南アルプスハーモニープラン推進会議家庭部会長賞
パパとママ 協力し合って いつも仲よし (小学生)

南アルプスハーモニープラン推進会議職場部会長賞
たすけあう 気持ちでつながる きずなの輪 (中学生)

<p>小学生の部</p> <p>協力は 男女でやるのが あたりまえ お母さんに うんでくれたこと かんしゃしよう たすけあい 男女仲よく 半分で 変えようよ まずは自分の 心から この世界 みんなで変えよう 差別0 (ゼロ) 気持ちいい 男女平等 この地域</p>	<p>どんなときでも 心が一つ 男女がいっしょ 助け合い すればするほど広がる 心の輪 男子女子 協力すれば 最強だ 男女では 性別あるけど 差別なし 男女でね 協力・団結 一つの輪 きずきあう 明るい未来 男女仲良く みんなの思いは 家庭から</p>
<p>中学生の部</p> <p>ハーモニー 男女協力 いい合唱 さようなら 男女の差別を する心 平等だ 実行するのは まずあなた 夢じゃない 男女かくさの ない世界 どんな時も 協力しよう 誰とでも</p>	<p>きづいたら 差別していた 私の心 優しさは 男女がつくる ハーモニー 男女とも まずはあいさつ してみよう 人間は 男女の愛で 生まれたよ 差別ない 世界へ向けて 歩きだせ</p>
<p>高校生の部</p> <p>まちづくり 男女が参加 いい町に 職場でも 家でも母は 管理職 将来は イクメンパパに になりたいな</p>	<p>お父さん 母親まかせ いくじなし (育児なし) なぜだろ 女性が言うと 野次がとぶ 家事育児 一緒にすれば 子は笑う</p>
<p>一般の部</p> <p>家事育児 こびっとやるだよ 男ずら 我が家では 今日妻主婦 明日は主夫</p>	<p>はつらつと 妻が働く ありがたい 孫破る 障子の穴を 妻と張り</p>

編集委員 内田 秀子 清水 益美 堀江 清美 築野 伊三雄 大堀 ゆき子 加藤 晴美 (順不同)

南アルプスハーモニーフォーラム in 2015

地域社会部会

みんなで力を合わせて 頑張りました!!



家庭部会



職場部会



女性団体連絡協議会



南アルプス エネスコエコパーク

ご協力ありがとうございます!!

南アルプスハーモニーフォーラムとは、南アルプスハーモニープラン推進会議と南アルプス市女性団体連絡協議会と南アルプス市の共催で行われる行事です。フォーラムの中で、それぞれのグループが1年間の活動について発表しました。フォーラムに合わせて、男女共同参画社会への関心と理解を深めるため、「川柳・標語」の募集を行いました。市内小中高校生と市民のみなさまから3310点の応募があり、厳正な審査の結果、各賞7点とその他33点が選ばれました。

南アルプス市
女性団体連絡協議会活動報告

平成 26 年度南アルプス市女性団体連絡協議会は、「各種団体の自主性を尊重し、相互の連携を図り、親睦と交流を深めよう。」「男女共同参画社会の実現をめざし、女性の資質向上と、住みやすいまちづくりを推進しよう。」の基本方針に基づいて活動しています。

今年度は、活動テーマを「平和」を学び、考えました。

【研修会の開催】

●1 日研修会「平和を学ぶ」

9 月 5 日 長野県の上田市にある戦没画学生の美術館として作られた無言館へ研修に行きました。無言館では、第二次世界大戦で没した画学生の遺作を鑑賞し、若者達の命の叫びに耳を澄まし、見えぬものを見、聞こえぬ声を聴いて、命の大切さや平和の有難さを学習しました。



●半日研修会「平和を考える」

11 月 8 日 あやめホールに於いてパネルディスカッションを開催しました。4 人のパネリストをお迎えして、戦争の体験談を聞かせていただきました。

戦争を経験した人達が年々少なくなってきています。この様な研修を通して、次世代を担う人達に「生きた戦争体験」を伝え、平和と命の大切さを語り繋げていく事が大事だと思います。



【市長とのおきがる座談会】

2 月 18 日 前年度開催された女性議会の議員さんもお出席いただき、中込市長よりその後の進捗状況や、市政一般について話していただき、意見交換を行いました。



【来年度に向けて】

今年度の取り組みの成果を大切に、地域に親しまれ、愛され、必要とされる、南アルプス市女性団体連絡協議会となるよう、努力していきたく思います。

ハーモニープラン推進会議
家庭部会活動報告

家庭部会では男女が共に自立して支え合う家庭づくりを目指し推進活動を行なっています。

【親子でめぐる文化財探訪ツアー・若草・甲西地区】

11 月 16 日、親子 30 名の参加をいただき安養寺と安藤家住宅を探訪しました。



▲安養寺



安養寺の中では、「ハナ取り地藏」の紙芝居をお聞きしました。農作業に困っている夫婦から信仰されている「お地藏様」が子供に化け、「馬のハナ取り」をして、お田植えを手伝っていただいたという言い伝えが今日の十日市のきっかけになっていることに驚きました。



安藤家住宅では、暖炉や火鉢の暖かさを体験し、昔の火おこしなど教えていただきました。参加している子供たちは話を聞きつつ、元気に飛び回っていました。子供たちにとって良い思い出となればと思っています。

『親子のあたたかな絆』をテーマにした『親子でめぐる文化財探訪ツアー』は半日コースでしたが、大変好評でした。今後も活動を続けていただいて、私たちの身近にこのような良い所が沢山あることを知っていただければと思います。



▲安藤家住宅

【来年度に向けて】

私たち家庭部会では、家庭の中でも男だから、女のくせに、年だからではなく、男女が共に自立して支え合う家庭づくりを目指して推進活動を行なっていきたく思います。

ハーモニープラン推進会議
職場部会活動報告

私たち職場部会は、男女が平等に働ける職場づくりをめざし、企業での男女平等や労働環境の整備、意識向上の啓発に取り組んでいます。

【男女共同参画推進委員学習会】

私達職場部会が主催し、推進委員の学習会を開催しました。南アルプス市飯野の(株)シラネバック東條初恵会長を講師にお招きし、「私の歩んできた男女共同参画の過程」と題して、講演していただきました。男女差別で苦勞した時代、だからこそ自身が創設された職場で女性が働きやすい環境づくりに努力されているお話でした。

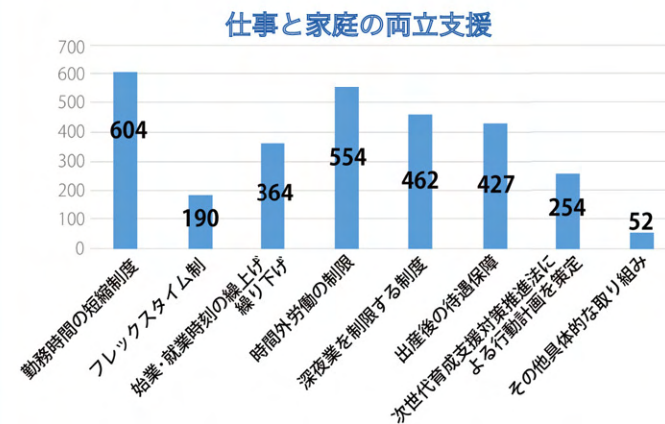


【男女共同参画啓発グッズを配布】

甲西地区の「甲西ふるさとまつり」で、啓発グッズを配布しながら声掛けをしました。「あ、これ大事だね。」と言って受け取るかたや、「知ってる。」とってくれる子供さんなど、温かい反応で勇気を頂きました。

【市内企業約 1100 社へアンケートを実施】

質問項目は、「育児休暇制度等があるかどうか」「従業員の仕事と家庭の両立支援をしているかどうか」などです。制度を設定している企業は、育児休暇 7.2%、子供の看護休暇 5.8%、親の介護休暇 6.6% でした。その他、女性が働きやすい職場環境を整備しているかについては次のグラフのとおりです。制度は設定されているが実態はどうなのか、さらに調査を進めていく必要性を感じました。



【今後の職場部会の課題】

少子高齢化の社会情勢、また女性が輝く社会の構築を目指す中、「働きながらの子育て」「働く女性の意識」「祖父母の子育て支援実態」の把握も重要であると考えています。今後ご理解とご協力をお願いいたします。

ハーモニープラン推進会議
地域社会部会活動報告

地域社会部会では、自治会組織等において、制度や慣習を見直して男女の意見が平等に反映されるような地域づくりの啓発推進に取り組んでいます。

【自治会役員等研修会を開催】

自治会連合会と共催で「自治会活動と男女共同参画」をテーマにパネルディスカッション形式の研修会を行いました。女性の役員登用推進を念頭に継続的に投げかけをしています。



【飯野女性防火クラブ】

設立から 15 年、着実に地域に根ざし、自治会を巻き込んで活躍している飯野女性防火クラブを取材しました。「運営ノウハウも積み上げていますので、市内全域に組織づくりの輪を広げましょう!」とおっしゃっていました。

【啓発活動】

各種イベントでの啓発グッズを配布しながらの PR に加え、部会役員それぞれが居住地の自治会で積極的に話題提供をしています。



【小中学校生徒会役員男女比調査】

市内小中学校 22 校の生徒会役員の男女比率を実態調査しました。役員全体で見ると、男女はほぼ同数。大人の世界とは大きな違いが見られます。この子どもたち世代の未来はどんな社会になっている!?